

開講年次・時期	2年前期	授業回数	30回	時間数	60時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	2単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	CB220	科目名	中級簿記	担当者名	大瀬 雅生・三浦 輝行
授業の概要	24時間WEBシステムを活用し、簿記の基本的な学習をもとに、日商簿記2級に関する知識と技術を習得させ検定受験のための基礎力をつける。				
科目の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・日商簿記2級の出題範囲を「一般簿記」、「構造簿記」、「連結会計」、「工業簿記」の4つ分野に分け、論点を習得すべき順に学習する。 ・早期に習得すべき論点をステップⅠとし、難易度が上がるごとにステップの数をⅡ⇒Ⅲ⇒Ⅳとしている。ここでは「一般簿記」ステップⅠ・Ⅱ、「工業簿記」ステップⅠの学習をする。 				
DPの観点	⑥専門知識・技能(30%) ⑨主体性(70%)				
授業時間外学修(予習・復習)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容をもとに、問題集等を事後学習として90分程度する。 ・単元ごとの課題について実践的な解答に取り組み、確実に学習活動を積み重ねる。 				
フィードバックの方法	各単元ごとの小テストの実施により、各自の理解度の確認をする。				
単位認定の要件	課題提出や小テスト、期末試験結果を総合して評価する。				
評価の方法・割合(%)	期末試験60%、授業内活動20%、授業内提出物20%				
履修上の注意事項	主体的に演習課題に取り組み、随時行われる日商簿記2級を受験し合格を目指すこと。				

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			商業簿記 連結会計Ⅰ 連結財務諸表	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
2			工業簿記 標準原価計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
3			商業簿記 連結会計Ⅰ 支配獲得日の連結1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
4			工業簿記 標準原価の計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
5			商業簿記 連結会計Ⅰ 支配獲得日の連結2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
6			工業簿記 標準原価の原価差異の計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
7			商業簿記 連結会計Ⅱ 内部取引高と債権債務の相殺消去	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
8			工業簿記 標準原価計算原価差異の分析	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
9			商業簿記 連結会計Ⅱ 貸倒引当金の修正	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
10			工業簿記 直接原価計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
11			商業簿記 連結会計Ⅱ 未実現利益の消去	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
12			工業簿記 直接原価計算の固定費調整	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
13			商業簿記 連結会計Ⅲ 連結財務諸表	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
14			工業簿記 直接原価計算の変動費計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
15			商業簿記 連結会計Ⅲ 連結精算表	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
16			工業簿記 直接原価計算 CVP分析	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
17			商業簿記 連結会計Ⅲ 連結会計の総合問題	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
18			工業簿記 直接原価計算と全部原価計算	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
19			商業簿記 製造業会計と応用編	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
20			工業簿記 標準原価計算と直接原価計算のまとめ	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
21			商業簿記 総合問題1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
22			工業簿記 総合問題1	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
23			商業簿記 総合問題2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
24			工業簿記 総合問題2	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
25			商業簿記 総合問題3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
26			工業簿記 総合問題3	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
27			商業簿記 総合問題4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
28			工業簿記 総合問題4	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
29			商業簿記 総合問題5	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
30			工業簿記 総合問題5	⑥ ⑨	問題集 単元別問題解答での確認
期末試験			期末試験実施		

使用テキスト	合格するための本試験問題集 日商簿記2級 (TAQ出版) みんなが欲しかった! 簿記の教科書(日商2級商業簿記)(日商簿記2級工業簿記)(TAQ出版) 合格トレーニング(日商2級商業簿記)(日商簿記2級工業簿記)(TAQ出版)
参考文献 参考URL	
備考	学生の理解度を踏まえた進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	個々の学習能力は高いが、学習意欲が低いことに加え、各自の能力別学習が昨年度から進行しそれに対応した指導が難しく感じられた。授業は、多くの学生が学習していない箇所を中心としながら取り組むことができた。
---------	---